

平成 28 年度 企業の農業参入セミナー開催要領

1 趣 旨

農業の担い手不足と遊休農地の増加が課題となる中、他産業からの農業参入により、地域農業の担い手を確保するとともに、地域特産品の創出や雇用の確保等の地域の活性化を図る必要がある。

このため、農業に参加を希望する企業、地域の担い手不足や遊休農地の解消等を図る企業参入を求めている市町村等を対象に、企業が農業に的確かつ円滑に参入できるよう支援するセミナーを開催する。

2 主 催

長野県農業再生協議会(担い手・農地部会)

3 日 時

平成28年8月9日(火) 午後1時～4時30分

4 会 場

安曇野市豊科南穂高3800-1 安曇野スイス村「サンモリッツ」中ホール(TEL 0263-72-0650)

5 日 程

(1) 受 付 (午後0時30分～1時)

(2) 開 会 (午後1時～1時05分)

(3) 企業の農業参入方法と支援制度等について(1時05分～1時40分)

県庁農政部農村振興課地域営農係

(4) 企業の農業参入のポイント(仮題) (1時40分～3時)

(全国の参入事例から、成功に至る要素を解説)

講師：(株)日本政策金融公庫 農林水産事業部 情報企画部

グループリーダー 圓地隆夫氏

.....休憩(3時～3時15分).....

(5) 農業参入事例・企業参入支援体制の紹介(3時15分～4時15分)

・信濃町 (株)ファームかずと 前代表取締役 竹内基一氏

平成20年、建設会社の農業部門から“農業生産法人”を設立。礫の多い荒廃農地を再生整備し、自家生産堆肥による循環型農業を実践。地域特産のスイートコーンなどの生産販売に取り組む。

・諏訪郡富士見町 富士見町役場 産業課 営農推進係長 植松聖久氏

平成23年から、農業法人の誘致に取り組み、28年度、“農業法人の参入マニュアル”を策定するなど、推進体制を拡充した。

(6) 質疑応答(4時15分～4時30分)

(7) 閉 会 (4時30分)

6 参集者(約100名)

農業への参入を希望する企業、市町村・市町村農業委員会・農業協同組合・地域(市町村)農業再生協議会・市町村営農支援センター・(公財)長野県農業開発公社・県現地機関(地方事務所・農業改良普及センター)担当者

7 出席者報告

別紙様式「出席者報告書」により、長野県農業再生協議会(担い手・農地部会)事務局に電子メール等により、平成28年7月29日(金)までに報告する。

8 事務局

長野県農業再生協議会 担い手・農地部会 担当者：事務局長 川井清司

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2 県庁東庁舎(県農業会議内)

電話：026-237-6287 FAX：026-235-2454

Eメール：24ninait@nca.or.jp

